

とよなかの市民活動 共同デスク

2016年12月 発行 第20号

とよなかの市民活動・共同デスク実行委員会

(公財) とよなか国際交流協会

(公財) 豊中市スポーツ振興事業団

とよなか市民公益活動協議体 らっぴ

(特活) とよなか市民環境会議アジェンダ 21

(一財) とよなか男女共同参画推進財団

(社福) 豊中市社会福祉協議会

(第20号担当)

TEL:06-6848-1000 FAX:06-6841-2388

平成 28 年度 新たな取り組み

～今号では各団体の新規事業をご紹介します～

とよなか市民公益活動協議体・らっぴ



『市民活動おでかけ講座』が始まりました!

市民公益活動をより身近に知っていただくための事業として、今年度より『市民活動おでかけ講座』が始まりました。自治会など市民のみなさんへ豊中市内で活動する市民公益活動団体を紹介して、各団体の持つ情報や専門的なスキルを「出前講座」という形で提供します。

メニューは「まちづくり」「福祉・健康」「文化活動」「人権」「国際交流」など48種類(H28.10現在)あり、地域の施設等に出向いて、地域団体や市民のみなさんが希望するテーマについて講習や体験講座を実施します。

メニューの一覧は市内の自治会等や公共施設へ配布・配架のほか、豊中市のHPからもご覧いただけます。さまざまなメニューから興味のある講座を選んで、市民活動情報サロンまでお知らせください。

※メニューの一覧は豊中市のHPで「市民活動おでかけ講座」と検索、もしくはQRコードからご確認ください。



(公財)とよなか国際交流協会

子ども学習サポート『学楽多(がらくた)』スタート!! ATOMS

今年度より、豊中市くらし支援課の委託事業として、市内の二か所で子ども学習サポートを始めました。子どもたちの中には、日本語の理解が十分でないために学校の学習についていけなかったり、家で宿題をしようにもわからなかったり、経済的理由等によって塾にも行けなかったりするケースが見られます。宿題や学習のつまずきを克服すると同時に、子どもたちのニーズに則した柔軟で多様な学び(遊び・工作・体験活動など)を通して、「学ぶ喜び」と「自尊感情」を育み、将来への展望や生きる力を身につけることを目的とした学習サポート『学楽多(がらくた)』を始め

ました。皆さんの地域や学校で、このようなサポートが必要な子どもを見かけられたら、声をかけてください。

【南部地域】しょうないガダバ(幸町)

毎週火曜日 16:00~19:00

【北部地域】とよなか国際交流センター(玉井町)

毎週金曜日 17:00~19:00

問合せ先:とよなか国際交流協会 ☎06-6843-4343



(公財)豊中市スポーツ振興事業団

体育の日の事業 × よしもとふるさとアスリート



※イベントの詳細は、フェイスブックで情報発信しています。



市制施行 80 周年記念綱引き大会のようす

毎年恒例、『チャレンジだ!スポーツだ!』。今年、【地域の夢を創り育てる 地域×スポーツ振興】をめざす形として掲げている、よしもとクリエイティブエージェンシーのふるさとアスリートと連携。体育の日のイベントにスポーツと笑いを融合した初めての試みです。

テニス、女子プロ野球、ダブルダッチなどのトップアスリートの皆さんと、芸人さん総勢 22 人の皆さんにお越しいただき、デモンストレーションや子どもたちへの直接アドバイスなど、一緒に汗を流していただきました。

また、市制施行 80 周年記念事業として、芸人+ふるさとアスリート+小学生 計 80 人が 2 チーム分かれて戦った綱引き大会も大盛り上がり!とっても楽しい 1 日でした。

(社福)豊中市社会福祉協議会

【豊中めぐり】の活動について

「豊中めぐり」は会社人間だった男性が定年後新たな地域デビューのきっかけとして「農業・園芸」により社会参加する場です。男性が居心地良く過ごせる場は麻雀サロン・カラオケ・カフェなどがありますが、なかなか定着しにくく面があります。しかし農業は土づくり・水やり・草抜き・日々の作業が多くあり、植えたその後の成長が気になり、「そこへ行く」「参加する」ことになります。仲間とともに成長を喜んだり、反省したりを繰り返し、いつの間にか仲良くなっています。農作業の中で人と人との関係作りを実感し、作物が大きく実ると、会員さんの喜び・望み・理想を互いに感じ合える機会になっています。

できあがった野菜は地域の子どもの食堂へお届けして、野菜を作った地域のおじさんとして子どもたちとつながり、子どもたちの喜ぶ顔は会員のやりがいになり、心も畑も耕される経験もしました。

「めぐり塾」と題した農業・園芸講座の中では、認知症サポーター養成講座やボランティア講座も含めて福祉活動についても学んでいます。これから色々な場面で地域活動に活躍されることが今後期待されます。



【豊中めぐり】のメンバー



(一財)とよなか男女共同参画推進財団

若年女性の生きづらさに注目した 取組みを開始

近年、働く女性は増えていますがその半数が非正規雇用であることなど、女性の生きづらさや働きづらさは社会的な課題だとすてっぴは考えています。特に独身若年女性の場合、同世代の同じ悩みを抱えた人との出会いが少なく、孤独に感じている方も多いようです。すてっぴでは、コミュニケーションなどの講座実施から、カフェ形式での居場所づくり、市民企画イベントの実施など継続して参加できるイベントを行っています。

●毎日がんばる女子の「すてっぴおとな Girls 部(仮)」

●2017年3月、「おとな女子服交換会」を計画



ネイルを楽しみながらおしゃべりで交流

パソコン実習やネイル会を通じて39歳以下の未婚女性が交流するカフェ形式の場づくり。予定時間を過ぎても話が尽きず、参加者同士が「しんどい」ことを共感しあいました。

おとな女子服交換会 運営メンバー募集

おとな女子服交換会
運営メンバー募集

●活動日時
10月23日(日)
14:00~16:00
よなか国際交流センター
※雨天は中止(要連絡)

●募集人数
30名以内(希望者優先)

●活動内容
おとな女子服交換会
・おとな女子服交換会
・おとな女子服交換会
・おとな女子服交換会

●お問い合わせ先
とよなか男女共同参画推進財団
〒590-0005 豊中市玉井町1-11-601
TEL:06-6844-9777
FAX:06-6844-9706
http://www.toyonaka-women.jp

参加者が中心になってイベントを企画します



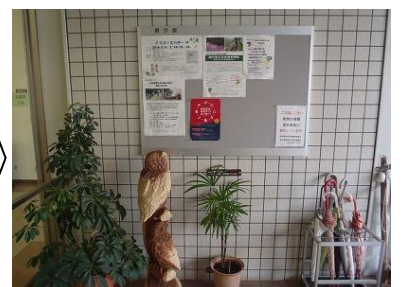
(特活)とよなか市民環境会議アジェンダ 21 ファンクラブメンバーとの施設運営

当団体が指定管理で運営している環境交流センターでは、施設に愛着を感じ、施設を応援してもらうファンクラブ制度を運用しています。施設を利用する市民のうち、希望する方を登録し、メンバー証の発行、メンバー交流会の開催、ポイントカードの配布などを行っています。今年度からは、ファンクラブメンバーにより積極的に施設運営に関わっていただけるよう、新たに2つの取り組みを始めました。

1つは、「施設のデザインワークショップ」です。ファンクラブメンバーと一緒に、施設の利用のしやすさや、表示の分かりやすさなどをチェックして改善案を出し合い、その場でみんなで動かしてみます。これまでに3回実施しましたが、利用者目線を取り入れることで、ゴチャゴチャしていた場所がスッキリしました。



改善前



改善後

もう1つは、「ファンクラブ改善隊」です。メンバーの中から協力者を募り、ポイントカードの改善やポイントで交換できる景品の検討、メンバー交流会の内容などを一緒に考える場で、12月に第2回を開催します。メンバーに受身的に施設を利用してもらうだけでなく、施設運営に主体的に参画してもらうことで、より市民と一緒に考え、創る施設に近づけることをめざしています。